

稲吟OB会会報

No. 50



吟 在早稻田
早稻田大学稲吟OB会

稲吟OB会のNo.50 号をお届けします。

本年は稲吟会創立 70 周年の節目を迎えることとなり、それを記念しての行事を開催します。
本号では、周年大会のご案内、OB会現役担当報告、稲吟会現役の活動等をお届けいたします。

■目次■

News Flash

稲吟OB会会長挨拶 OB会長 松村哲郎	1
「稲吟会 70 周年記念大会」のご案内.....	2
「大川吾風先生感謝の集い」を開催しました	3
稲吟会師範 吟道瑞鳳流 原 瑞真先生 ご挨拶	4

2024 年度実施報告

2024 年度稲吟OB会定例総会報告	5
--------------------------	---

会員からの便り

関西支部にて忘年会を行いました	9
関西支部活動報告	10

2025 年度実施報告

OB会 現役担当報告.....	11
-----------------	----

現役報告

「現役活動報告と今後について」 第 70 代執行部幹事長 廣瀬創大.....	12
第 70 代執行部のご紹介	13
現役夏合宿報告	13
令和 6 年度 稲吟会学内吟詠発表大会開催される.....	14

事務局よりの連絡

会員動向・新会員	16
訃報.....	17
年会費の納入にご協力ください.....	18
OB会の会員名簿に変更がある場合の手続きについて	18
OB会関係行事への参加申し込み方法について	19

■表紙解説

本部構内の大隈銅像

(2025 年 8 月撮影)

■裏表紙解説

戸山キャンパスのコンバットマーチ歌碑

(2025 年 7 月撮影)

「70年前、僕は小学一年生でした」



稲吟 OB 会会長
松村哲郎

稲吟会は、昭和 31(1956)年に産声をあげました。
そして、昭和・平成・令和と歴史を紡いできました。
僕は、福島県いわき市平（たいら）に生まれ育ちました。
昭和 35(1960)年、秋の早慶戦で安藤元博の 6 連投がありました。
家にテレビが無く、隣の家の中黒テレビを観て心が躍りました。
校歌「都の西北」を聞き、「早稲田に行こう！早稲田に入りたい！」と、その時思いました。

昭和 44 年、何とか早稲田大学に入学しました。
学園紛争があり、入学式はありませんでした。
全共闘の演説を聞き、学生会館から聞こえてくる琴の音のはざまで、悩んでいた事を覚えています。
その夏、北海道の根釧原野で酪農アルバイトをして過ごし、秋に稲吟会の門を叩きました。
羽織・袴を着て、下駄のいで立ちで早慶戦を観戦し、粋がっていました。

それから、50 年以上が経ちました。
心のふる里は、早稲田大学であり、稲吟会です。
良き先輩の方々、良き後輩にも恵まれました。
「和して同ぜず」の精神が流れており”来るもの拒まず・去る者追わず”人に優しく、人柄が善い人が多いと感じています。

10 年以上前から”涙腺が緩む”事が多くなってきました。
嬉しくて喜びの涙を流す時は少ないのですが、大谷翔平が躍動する時は、幸せな時間です。
大谷翔平のように、二刀流という大きなチャレンジは出来ませんが、小さな挑戦の心は持っていたと思っています。
今年は 11/15(土)に「早稲田大学稲吟会 70 周年記念発表会・祝賀会」が開催されます。

「早稲田の杜」でお会いしましょう！

＊僕が「会報」の原稿を書くのは、今回は最後になると思います。
長い間、有難うございました。

(7月記)

「稲吟会 70 周年記念大会」のご案内

稲吟会は、今年創立 70 周年の節目を迎えることとなり、それを記念して記念大会並びに祝賀会を開催する運びとなりました。

記念大会の開催会場は早稲田大学大隈小講堂で行われます。現役の日頃の練習の成果をお楽しみください。祝賀会は大隈庭園に隣接するリーガロイヤルホテル東京にて開催します。

ご多忙とは存じますがご出席くださいますようお願いいたします。

○稲吟会 70 周年記念大会

日 時： 令和 7 年 11 月 15 日（土曜日） 14 時開演
場 所： 早稲田大学 大隈小講堂

○稲吟会 70 周年記念祝賀会

日 時： 令和 7 年 11 月 15 日（土曜日） 17 時 30 分～20 時 00 分
場 所： リーガロイヤルホテル東京 2 階 「ダイヤモンド」
新宿区戸塚町 1-104-19 電話 03-5285-1121
(大隈庭園うら 入口は新目白通り側に有ります)

会 費： 本人 12,000 円 同伴者 5,000 円

(事務局)

「大川吾風先生感謝の集い」を開催しました

大川先生から、稲吟会現役の指導を、令和6年卒会の原 光希(はら こうき)君に引き継ぎたいと思います、との話がありました。

現役を約50年間に亘り指導いただいて節目と考えられたのかもしれませんが。

後任として、大川先生より人として信頼出来る事、吟を含め剣舞・詩舞も出来る事を挙げ第67代幹事長を務めた 原 君を推挙頂きました。

年齢も現役に近く、話もし易いと思う、とも話をいただきました。

感謝の集い当日は、OB32名、現役6名の参加者が、大川先生へ、これまでの感謝の気持ちを込めてお礼をいたしました。

日 時 令和6年9月29日(日曜日) 新宿ライオンにて





(事務局)

稲吟会師範 吟道瑞鳳流 原 瑞真先生 ご挨拶

これまで現役を約 50 年間に亘り指導いただき、令和 6 年 7 月ご退任されました大川吾風先生より師範の重責を拝命致しました原 光希と申します。

私は、早稲田大学稲吟会にて第 67 代幹事長を務めさせていただきました。この度は、大川先生よりご推挙いただき、稲吟会の伝統を守る為、このような形で直接尽力できますこと大変光栄に存じます。

今年の 8 月 2 日(土)3 日(日)には、神武館道場（兵庫県神戸市）に於いて、私が師範となって三度目の稲吟会現役の合宿を行いました。11 月の 70 周年大会に向け、学生の皆さんは、非常に熱心に、積極的に稽古に取り組んでいました。また、夕食を共にし、合宿ならではの楽しい時間を過ごすこともできました。

二日目には、OB 会澤井副会長のお声がけのもと、関西支部の堀谷先輩と行先輩が、陣中見舞いに駆けつけてくださり、大変貴重なお話を伺う事ができました。

70 周年記念大会では、皆様とお目にかかれまことを楽しみにしております。

☆原 光希さん（原 瑞真 師範）	流派及び肩書き☆
吟 詠：吟道瑞鳳流	師 範 原 瑞真
剣詩舞：青柳流剣詩舞道	準師範 青柳 芳光希

2024年度稲吟OB会定例総会報告

本年度も定例総会開催は実施せずオンラインでの実施といたしました。

今年は稲吟会創立70周年記念行事開催を予定しています。コロナ感染の影響で65周年記念が中止となり久し振りに皆様とお顔を合わせての行事に役員一同も楽しみにしています。

現役の活動状況ですが、昨年度はアフターコロナで会員数が減少する中で会の存亡の危機とも言える大変厳しい状況下での活動となりました。

OB会としても現役執行部に対して、現役担当役員及び若手OB会員の積極的な協力を得て人的援助を行い、稲吟会現役の会員数回復を目指しました。

お陰様で、新規の会員を迎えることが出来ましたこと大変うれしく思っています。

<特記事項>

①本年度の行事予定では、11月15日(土曜日)に稲吟会創立70周年記念祝賀会を開催いたします。
尚、同日併せて稲吟会現役により記念吟詠発表会も開催されます。

②稲吟会師範水府流吟道 大川吾風先生ご退任に伴い、令和6年卒会の吟道瑞鳳流 原光希先生に就任いただきました。
大川先生より、現役を指導していく上で、年齢も現役に近く、話もし易いと思う、信頼出来ること、吟を含め剣舞・詩舞も出来る事でご推薦いただきました。

■ 2024 年度活動報告

8 月 15 日	稲吟OB会会報 49 号発行・年会費請求	事務局
9 月 29 日	大川吾風先生感謝の集い	新宿ライオン会館
10 月 19 日	稲吟会令和 6 年度学内吟詠発表会	早稲田大学学生会館

■ 2024 年度決算報告

2024年度(2024/1/1-2024/12/31)通常会計 決算

収入の部			支出の部			
費目	予算	決算	費目	前年度決算	予算	決算
前年度繰越金	616,120	616,120	稲吟会支援	140,000	140,000	140,000
年会費* ¹	400,000	534,000	通信費補助(対稲吟会)	60,000	60,000	60,000
記念大会特別会計より繰入	0	0	稲吟会新勧緊急支援	0	0	51,700
寄付金	0	0	通信費	79,251	110,000	73,814
雑収入	0	0	会報製作費	32,110	40,000	38,082
			広報関係費	0	0	0
			名簿制作費	0	0	0
			行事関係費	65,536	100,000	76,000
			慶弔費	3,776	40,000	95,886
			役員打合せ及び現役との交流費	33,462	180,000	84,580
			事務局経費	11,844	10,000	6,421
			関西支部支援	0	10,000	10,000
			振込手数料	1,155	2,000	1,155
			予備費	0	324,120	0
			特別会計への振込	0	0	0
			次年度繰越金	616,120	0	512,482
合計	1,016,120	1,150,120	合計	1,043,254	1,016,120	1,150,120

※1: 年会費 107口/(予算80口)

周年大会用 特別会計 決算

収入の部			支出の部		
費目	予算	決算	費目	予算	決算
前年度繰越金	1,672,088	1,672,088	通常会計より繰入	0	0
利息		126	70周年記念記念祝賀会前払金*	0	500,000
			振込手数料	0	990
			次年度繰越金	1,672,088	1,171,224
合計	1,672,088	1,672,214	合計	1,672,088	1,672,214

*70周年記念祝賀会の会場であるリーガロイヤルホテルの予約金として支払い

■ 2025 年度活動計画

8 月	稲吟OB会会報 50 発行・年会費請求	事務局
11 月 15 日	稲吟会 70 周年記念発表会	大隈小講堂
11 月 15 日	稲吟会 70 周年記念祝賀会	リーガロイヤル H ホテル

■ 2025 年度予算

2025年度(2025/1/1-12/31)通常会計 予算

収入の部			支出の部		
費目	前年度決算	予算	費目	前年度決算	予算
前年度繰越金	616,120	505,120	稲吟会支援 ※2	140,000	200,000
年会費 ※1	534,000	400,000	通信費補助(対稲吟会)	60,000	60,000
記念大会特別会計より繰入	0	0	稲吟会新勘緊急支援	51,700	
寄付金	0	0	通信費 ※3	73,814	110,000
雑収入	0	0	会報製作費	38,082	50,000
			広報関係費	0	0
			名簿制作費	0	0
			行事関係費	76,000	100,000
			慶弔費	95,886	40,000
			役員打合せ及び現役との交流費 ※4	84,580	180,000
			事務局経費	6,421	10,000
			関西支部支援	10,000	10,000
			振込手数料	1,155	2,000
			予備費	0	143,120
			特別会計へ繰入	0	
			次年度繰越金	512,482	0
合計	1,150,120	905,120	合計	1,150,120	905,120

※1 会費納入80名で織込み

※2 原師範交通費織込み(往復新幹線代を2往復分)

※3 郵便料金値上げ織込み 但し、周年大会案内往復はがき代は50,000円は特別会計に計上

※4 70周年大会等の打合せ費用及び現役担当による現役活動応援費用織込み

2025年度(2025/1/1-12/31)特別会計(70周年記念) 予算

収入の部			支出の部		
費目	60周年実績	70周年予算	費目	60周年実績	70周年予算
前年度繰越金	2,294,139	1,171,224	通常会計へ繰入	40,000	0
会員賛助金 ※1	870,000	960,000	祝賀会費用(会場・飲食)	1,133,640	1,110,277
祝賀会学生負担分 ※2	54,000	40,000	祝賀会費用前払い戻し		▲ 500,000
寄付金	100,000		発表大会関連費		
			通信費	26,000	50,000
			事務費	901	10,000
			会議費	61,812	100,000
			対稲吟会記念品贈呈	203,200	300,000
利息	1,872		振込手数料		2,000
			次年度繰越金	1,854,458	1,098,947
合計	3,320,011	2,171,224	合計	3,320,011	2,171,224

※1 80人を想定 会費@12,000円(60周年実績 87人 会費@10,000円)

※2 10人を想定 会費@4,000円(60周年実績 18人 会費@3,000円)

■ 役員人事

(退任) なし

(新任) なし

2025 年度 役員人事

会長	松村哲郎 (S48)		
副会長	深野暢行 (S53)	二ノ宮清介 (S56) 全行事担当	澤井一樹 (H2) 関西支部長
会計監査	山田仁史(H1)		
事務局	深野暢行 事務局長	片山 俊 (H18) 会計担当	
現役担当	二ノ宮清介 (S56)	坂梨友盛 (R4)	
顧問	松岡宣夫 (S41)	藤田和夫 (S45)	小出秀文 (S48)

★2024 年度稲吟OB会の上程案件につきましては、4 月 15 日 (月) 迄にご質問等がございませんでしたのでご承認頂いたものとさせて頂きました。

関西支部にて忘年会を行いました

毎年12月開催の関西支部忘年会を開催しました。

今回の忘年会は校歌などを歌える店が見つからず「招き猫」というカラオケボックスで開催しました。

残念ながら体調不良の方などがあり総勢6名でした。

今後の開催形態や時期についての話し合いも行い、現役の夏合宿が原師範の道場（神戸市）にて行われることや、さらに多くの会員が参加できるようにすることを検討しています。

関西支部長 澤井（平2年卒会）



最前列 左から

稲岡さん（昭47年卒会）、通りすがりの美人2人、堀谷さん（昭50年卒会）

後列左から

臼木さん（平4年卒会）、長塚さん（昭48年卒会）、原さん（令6年卒会）、澤井さん（平2年卒会）

関西支部活動報告

原師範のご実家の道場「神武館道場」（神戸）での現役合宿に、堀谷先輩（昭 50 年卒会）と行先輩（昭 62 年卒会）が激励、陣中見舞いに行ってくださいました。
原新師範の素晴らしいご指導と現役の真摯な姿勢を見学できました。



関西支部長 澤井（平 2 年卒会）

<写真前列左から>

前田さん（2 年）、加藤さん（2 年）、田口（1 年）

<写真後列左から>

行さん（昭 62 年卒会）、青山さん（2 年）、原師範、山下さん（2 年）、田村さん（2 年）

「会員からの便り」では、OB・OGの皆様の卒会後の近況報告等を今後も掲載します。
A4用紙 1～2枚程度にまとめて頂き、出来れば関連する写真も添えてお送り下さい。
お待ちしております。

【投稿方法】

稲吟OB会ホームページのトップページから「お問い合わせ」項目の「OB会行事に参加を希望される方について」を選択し名簿担当までメールにてお送り下さい。
郵送の場合には会報裏表紙記載の会報発行責任者宛にお願い致します。

OB会 現役担当報告

現役担当 坂梨 友盛（令和4年卒会）

日頃より現役会員の活動支援にご協力いただき誠にありがとうございます。

現役会員の活動状況につきまして、今年度の新歓では新たに1年生2名、2年生1名の計3名の
新入会員を迎え入れることができました。

具体的な活動の状況といたしましては、コロナ禍によるサークル活動の制限も落ち着きを取り戻し、
通常の練習に加え、発表会への参加や合同練習を通して明治大学詩吟部、慶吟会（旧慶應大学詩吟
愛好会）、龍谷大学詩吟会といった他大学の詩吟サークルとの交流を活発に行っております。

また、指導体制につきましては、昨年度より吟剣詩舞の師範が長年指導いただいていた大川先生から、
稲吟会 OB でもある原先生に引き継がれたことで、今夏は原先生の道場がある神戸市にて合宿を行い
各々の技能向上に努めることができたという現役会員より伺っております。

さて、今年度は11月15日（土）に早稲田大学大隈小講堂にて稲吟会70周年記念大会が開催されます。

私が現役の時に本来開催する予定でした2020年の稲吟会65周年記念大会が、新型コロナウイルスの
世界的流行により無念の中止となったため、今年度の70周年記念大会の開催は2015年以来10年ぶり
となります。OB 会員としての参加という形にはなりますが、私の代で実施することができなかった周年
記念大会を無事に開催できることを非常に嬉しく感じております。

つきましては、OB 会の皆様におかれましては70周年記念大会及び、リーガロイヤルホテル東京での
祝賀会にご参加いただきたく存じます。

現役会員一同も周年記念大会でOB 会の皆様とお会いできることを楽しみにしています。

末筆ではございますが、OB 会の皆様には今後とも現役会員の活動へのご支援・ご協力の程、何卒
よろしくお願い申し上げます。

「現役活動報告と今後について」



日頃より現役会員に多大なるご支援を賜り、誠にありがとうございます。
早稲田大学稲吟会第70代執行部幹事長の廣瀬創大と申します。

本年度の稲吟会は新入会員として一年生2名、二年生1名を新たに迎えることとなりました。
対面での新歓活動として、ステージでの剣舞詩舞を行いました。また、チラシのデザインを一新し
学生会館の掲示板などにて張り出しを行いました。

新歓後は、11月の早稲田祭や学内発表会に向けて剣詩舞の練習を行いました。
また、4月には多摩市詩吟連盟様の発表会、7月には世田谷区吟詠道連盟の青壮年大会にも参加し、
都内で詩吟をされている方の交流や吟詠の見学を行うことができました。

合宿については、昨年より師範になられた原先生の道場にて3月に春合宿と8月に夏合宿を行い、
詩吟や剣詩舞をご指導いただきました。

他大学の詩吟部との交流も活発に行っており、6月には関東の詩吟部である明治大学、慶応大学との
3大学合同での交換会を行いました。また、全国学生詩吟連盟による全キャンも昨年に引き続き開催
され、早稲田大学、明治大学、岡山大学、関西大学、龍谷大学、慶應義塾大学の計6校が集まり、3日
間にわたって交流しました。

今後の活動につきまして、今年度の学内発表会は11月15日(土)に大隈講堂小講堂にて行います。
70周年という節目の年でもありますので、対面形式で可能な限りOBの皆様をご招待できればと思っ
ております。

今年度は昨年に引き続き、大学間の交流が増え、会員のモチベーションも高く、それらに幹事長とし
て関わることができ非常に光栄に感じております。
これから他団体の交流を継続していきながら稲吟会の発展のために尽力していく所存です。

以上

70代執行部のご紹介

第70代執行部をご紹介します。廣瀬幹事長を中心に、以下のような総勢3名の陣容です。

■第69代早稲田大学稲吟会執行部

幹事長 廣瀬 創大 (ひろせ そうだい 創造理工学部3年)

副幹事長 加藤 理菜 (かとう りな 創造理工学部2年)

指導幹事 山下 太郎 (やました たろう 教育学部2年)

兼会計幹事

現役夏合宿報告

大川吾風先生ご退任に伴い、昨年7月より新しく稲吟会の師範となられた令和6年卒会の吟道瑞鳳流原光希先生のご実家の道場（神武館道場）へ伺い、8月2日～3日の期間で会員の技術向上を目的とした合宿を行いました。



<写真前列左から>

前田絃花さん（2年）、加藤理菜さん（2年）、田口 穂さん（1年）

<写真後列左から>

青山凌駕さん（2年）、山下太郎さん（2年）、田村隆平さん（2年）

令和6年度 稲吟会学内吟詠発表大会開催される

令和6年10月19日（土曜日） 早稲田大学学生会館 地下1階 B101号室にて、本年度の稲吟会学内吟詠発表大会が開催されました。

式典では、松村哲郎会長、新師範吟道瑞鳳流 原光希先生、稲吟会会長 堀誠先生、第69代執行部山口幹事長の挨拶に始まり、現役による独吟、構成吟（剣舞・詩舞）など多彩な構成で日頃の成果を発表しました。





◆◆ 事務局よりの連絡 ◆◆

会員動向（住所変更）OB会員名簿（2022 年度版）について、以下を修正ください。

--

新会員

--

計 報

--

心よりお悔やみを申し上げます。

年会費の納入にご協力ください

会員の皆様には年会費（5,000円）の納入をお願いしております。卒業後3年間は4,000円です。まだお支払いでない方は下記の口座にお納めください。恐れ入りますが振込手数料はご負担ください。会費納入実績につきましては、稲吟OB会事務局会計担当（kaikei@togin.org）まで。

口座名 早稲田大学稲吟OB会 振替 00150-7-61740
《他の金融機関からの振込の場合…》
ゆうちょ銀行（金融機関コード 9900）、店番 019、
店名 〇ー九（ゼロイチキョウ）店、預金種別 当座、
口座番号 0061740、受取人名 ワセダダイガクトウギンOB カイ
年会費 5,000円

＊OB会の会員名簿に変更がある場合の手続きについて＊

2022年11月作成の会員名簿以降にOB会事務局へご連絡を頂いた会員の方の住所変更等は、本会報の「事務局よりの連絡」にある「会員動向」及び「新会員」に記載のとおりです。

2022年11月発行の会員名簿と、今回お届けした会報の「会員動向」「新会員」をご確認頂き、変更・訂正があればOB会事務局までご連絡願います。

OB会事務局への連絡方法：

1. 稲吟会ホームページ（<http://www.togin.org/>）の「稲吟OB会」を選び、「早稲田大学稲吟OB会」画面の「お問い合わせ」から「住所等の変更」を選択して頂くと事務局宛のメール画面になります。
メール本文欄に変更・訂正の内容を記載の上お送りください。
2. 郵送の場合には会報裏表紙記載の会報発行責任者宛にお願い致します。

（注）2022年11月発行の会員名簿がお手元にない方

連絡方法は上記方法に準じて事務局へご連絡ください。

OB会関係行事への参加申し込み方法について

OB会関係行事の開催につきましては、ハガキ・稲吟OB会ホームページ・【公式】稲吟OB会コミュニティ（Facebook）でご案内していますが、現在ハガキ送付を受けていない方で行事参加を希望する場合は下記の方法で事務局までお願い致します。

#以下のFacebook 又はホームページをご利用ください。

- ・Facebook：【公式】稲吟OB会コミュニティ
- ・ホームページ：稲吟OB会ホームページ <http://www.togin.org/>

#Facebook・ホームページから行事参加を申し込みする場合の方法

- ・Facebook「【公式】稲吟OB会コミュニティ」から参加を希望する場合
Facebook コメント欄で「参加希望」をコメントする。
- ・稲吟OB会ホームページから参加を希望する場合
トップページから「お問い合わせ」項目の「OB会行事に参加を希望される方について」を選択し、名簿担当宛に「参加希望」をメールする。

OB会事務局の後任を募集しています

OB会事務局では2名の体制で

- ・OB会の会計事務
- ・Facebook【公式】稲吟OB会コミュニティの管理
- ・OB会報の作成、会員名簿の管理及び作成
- ・OB会ホームページの管理及び作成
- ・OB会行事の案内状作成発送

等を行っています。

現在の担当が前任者から引き継いで約10年となっており、一部は年齢的にも後任の方に引継ぎをさせて頂きたいと思っています。

OB会の事務局を引き受けてくださる方が居られましたら、稲吟会ホームページの「お問い合わせ」画面から「事務局」までご連絡ください。

稲吟OB会事務局



発行：2025（令和7）年9月8日
 発行者：早稲田大学稲吟OB会事務局
 〒230-0074 横浜市鶴見区北寺尾 5-2-19-201
 編集発行責任者：深野暢行（稲吟OB会事務局）
 早稲田大学稲吟OB会会報 通巻第50号

稲吟会ホームページ <http://www.togin.org/>
 稲吟OB会 <http://www.togin.org/alumni/> 稲吟会 <http://www.togin.org/toginkai/>